

屋根借りメガソーラー「ベネックス川越ソーラーポート」稼働及び  
明電舎 500kW パワーコンディショナー屋外収納盤の共同開発について

株式会社日本ベネックス（本社：長崎県諫早市、代表取締役社長：小林洋平、以下「日本ベネックス」）は、埼玉県川越市にて、屋根借りメガソーラー「ベネックス川越ソーラーポート（出力約 2.04MW）」の運転を開始いたしました。また、本案件は株式会社明電舎（本社：東京都品川区、取締役社長：三井田健、以下「明電舎」）の新型 500kW パワーコンディショナー（以下「PCS」）の初めての納入案件であり、日本ベネックスは明電舎と共同で PCS 収納盤を開発しました。

「ベネックス川越ソーラーポート」は、埼玉県川越市の物流施設「ロジポート川越」の屋根を賃借した出力約 2.04MW のメガソーラーで、年間発電量は家庭約 610 世帯の消費電力に相当する約 220 万 kWh を見込んでいます。設置費用は十八銀行（本店：長崎県長崎市、代表執行役頭取：森拓二郎）より借入を行いました。

本案件は、明電舎の新型 500kW PCS の初めての納入案件であり、日本ベネックスは明電舎と共同で PCS を収納する専用の屋外収納盤を開発しました。この屋外収納盤は空調を用いないファンを採用することにより消費電力を低減し、ランニングコストを抑える構造です。日本ベネックスは、屋外収納盤を商品化し一般販売を開始します。

日本ベネックスは、精密板金加工技術を基盤に産業・電気機器製造事業を手掛け、2012 年に環境エネルギー事業に参入しました。本案件の稼働により日本ベネックスが発電事業者となる自社発電所は 19 件、出力約 13.8MW（うち屋根借りメガソーラー 3 件、出力約 5.6MW）となります。今後ともモノづくりで培った設計技術を生かし、太陽光発電所の設置コスト並びにランニングコストを削減し、より安価で安定的な発電所づくりに貢献していきます。



「ベネックス川越ソーラーポート」屋上設置太陽光パネル



開発した PCS 屋外収納盤

■ 「ベネックス川越ソーラーポート」概要

発電所名	ベネックス川越ソーラーポート
事業主	株式会社日本ベネックス
所在地	埼玉県川越市
出力	2,043kW
買取価格	21円 / kWh
太陽電池モジュール	JA ソーラー
PCS	明電舎
年間予想発電量	2,200,000kWh (一般家庭約 610 世帯分の年間消費電力に相当)
運転開始日	2019年1月25日

■ PCS 屋外収納盤の特徴

開発した PCS 屋外収納盤の特徴
<ul style="list-style-type: none"><li>● 空調を用いない強制換気(ファン)方式で、消費電力を低減</li><li>● 一体型筐体であり据え付け作業が容易、現地作業の手間を削減</li><li>● 省スペース化を実現し 4t トラックでの輸送が可能</li></ul>

■ 日本ベネックス WEB サイト

<http://www.japan-benex.co.jp/>

■ 明電舎太陽光発電システム WEB サイト

[http://www.meidensha.co.jp/products/energy/prod\\_05/prod\\_05\\_01/index.html](http://www.meidensha.co.jp/products/energy/prod_05/prod_05_01/index.html)

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社日本ベネックス 東京事業所 植田・野口 03-5226-7551